

## 1.化学物質及び会社情報

昭和化学株式会社  
東京都中央区日本橋本町4-3-8  
担当  
TEL(03)3270-2701  
FAX(03)3270-2720  
緊急連絡 同上  
作成 平成22年1月5日

化学物質等のコード : 0153-6336

化学物質等の名称 : 硫化アンチモン( ) (五硫化アンチモン)

## 2.危険有害性の要約

分類の名称 : 毒性、腐食性(旧分類基準:急性毒性物質)  
危険性 : 加熱又は強力な酸化剤との化学反応により可燃性を示す。衝撃により、或いは強力な酸化剤と接触した自然化学反応により、中程度の爆発性を示す。加熱するか若しくは酸又は酸の蒸気と接触させると、非常に有毒な硫黄及びアンチモン酸化物のガスを発する。  
有害性 : 粉塵を吸入すると頭痛、めまい、眠気、食欲減退、悪心、嘔吐、下痢等の中毒症状を呈する可能性がある。  
環境影響 : データなし。

## 3.組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 単一製品  
化学名又は一般名 : 硫化アンチモン( )  
(別名) 五硫化アンチモン  
成分及び含有量 : 90%以上  
化学式または構造式 : Sb<sub>2</sub>S<sub>5</sub>  
分子量 : 403.84  
官報公示整理番号(化審法): 1-1154  
CAS No. : 1315-04-4  
危険有害成分 : 硫化アンチモン( )

## 4.応急処置

目に入った場合 顔を指でよく開いて、隅々まで水が行きわたるようにして洗う。  
痛み、充血等の症状のある場合は、速やかに眼科医の手当を受ける。  
吸入した場合 空気の新鮮な場所に移すと共に多量の水、温水又は嗽薬を用いて嗽をする。  
鼻孔もよく洗うこと。  
皮膚にふれた場合 直ちに水で洗い流した後、石鹼でよく洗う。  
製品が付着した衣類等は直ちに脱ぎ、洗い落としてから再使用すること。  
飲み込んだ場合 水でよく口の中を洗浄する。とりあえず水又は牛乳約三合(500~600ml)を飲む。口内奥深く人差し指を差し入れ、胃の内容物を吐く。  
嘔吐が透明なるまで、上記操作を繰り返す。医師の手当を受ける。

## 5.火災時の処置

消火方法 本品には引火性、爆発性はないので、水、粉末、炭酸ガス等を用いて消火する。  
本品は空気を断って熱すると分解するので、移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。消火作業には適切な保護具を着用する。  
消火剤 水、粉末、炭酸ガス等。

## 6.漏出時の措置

床面等にこぼれた場合は直ちに掃き取り、密閉できる乾燥容器に回収する。  
残りは掃除機等で吸い取るのがよい。  
大量に漏出したときは現場への関係者以外の立ち入りを禁止し、風上から作業する。  
適切な保護具を着用する。

---

## 7.取扱いおよび保管上の注意

### 取扱い上の注意

乾燥した換気のよい場所で、適切な保護具を着用の上、取り扱うこと。  
取扱いの都度、容器を密閉する。

### 保管上の注意

直射日光を避け、通風のよい冷暗所に密閉して保管する。

---

## 8.暴露防止及び保護措置

管理濃度 設定されていない。

許容濃度 日本産業衛生学会(1994年度版) : 0.1mg/m3(Sb)

ACGIH (1993~94年度) : 0.5mg/m3(Sb)

設備対策 できるだけ局所排気装置を使用する。

保護具 呼吸保護具 : 簡易防塵マスク

保護眼鏡 : 普通眼鏡、ゴーグル型

保護手袋 : ゴム製手袋

保護衣 : 保護長靴、保護衣、保護前掛け等。

---

## 9.物理的及び化学的性質

外観形状特性 橙赤色粉末

融点 75 で分解する。

沸点 分解(-25, 135 )

比重又は嵩比重 4.12(0 )

揮発性 なし

溶解度 水に不溶。

その他 水酸化アルカリ、多硫化アルカリに可溶。

---

## 10.安定性及び反応性

引火点 データなし

発火点 データなし

爆発限界 データなし

可燃性 加熱又は強力な酸化剤との化学反応により可燃性を示す。

発火性(自然発火性、水との反応性) データなし

酸化性 データなし

自己反応性・爆発性 データなし

粉塵爆発性 データなし

安定性・反応性 常温密閉状態で安定であるが、加熱又は強力な酸化剤との化学反応により可燃性を示す。  
強酸と接触すると反応が起こり、有毒な硫化水素を発生する。  
塩素酸塩及び過塩素酸類と接触すると爆発的な反応が起こり得る。

---

## 11.有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

### 毒性

急性毒性 経口 ラット LD >10gm/kg (RTECS)

刺激性(皮膚、眼) : 皮膚、眼に接触すると刺激を与えたり、炎症をおこすことがある。

感作性 : データなし

変異原性 : データなし

変異原性(微生物、染色体異常) : データなし

皮膚腐蝕性 : データなし

がん原性 : データなし

生殖毒性 : データなし

催奇形性 : データなし

暴露による影響(単回、反復、連続) : データなし

その他 : データなし

その他(水と反応して有毒なガスを発生する等を含む)

: データなし

---

## 12.環境影響情報

分解性 : データなし

蓄積性 : データなし

魚毒性 : データなし

---

## 13.廃棄上の注意

都道府県知事の許可を得た専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

---

## 14.輸送上の注意

容器の破損、漏れが無いことを確かめ、衝撃・転倒・落下・破損の無

いように積み込み、荷くずれ防止を確実に行う。  
該当法規に従って取扱、包装、表示、運送を行うこと。  
(国、都道府県並びにその地方の法規、条例に従うこと。)

国連分類 : クラス4.1(可燃性物質) PG  
国連番号 : 3178 [その他の可燃性物質(無機物)(固体)  
(他の危険性を有しないもの)]  
海洋汚染物質 : 非該当

---

#### 15.適用法令

労働安全衛生法 : 名称等を通知すべき有害物 No.38  
(法第57条の2(令第18条の2))  
化学物質管理促進法(PRTR法) : 第一種指定化学物質 No.31  
(改正前PRTR法 : 1-25)  
消防法 : 非該当  
毒物及び劇物取締法 : 非該当  
船舶安全法(危規則) : 可燃性物質  
航空法 : 可燃性固体

---

#### 16.その他の情報

##### 参考文献

化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ 化学工業日報社  
労働安全衛生法MSDS対象物質全データ 化学工業日報社(2000)  
化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編  
化学大辞典 共立出版  
安衛法化学物質 化学工業日報社  
産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版  
化学物質安全性データブック オーム社  
公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編) 三共出版  
化学物質の危険・有害性便覧 労働省安全衛生部監修  
中央労働災害防止協会編

---

#### 16.その他の情報

##### 参考文献

化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ 化学工業日報社  
労働安全衛生法MSDS対象物質全データ 化学工業日報社(2000)  
化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編  
化学大辞典 共立出版  
安衛法化学物質 化学工業日報社  
産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版  
化学物質安全性データブック オーム社  
公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編) 三共出版  
化学物質の危険・有害性便覧 労働省安全衛生部監修  
中央労働災害防止協会編

---

このデータは作成の時点においての知見によるものですがかならずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。